

2012年7月24日

各 位

本店所在地 東京都港区東新橋一丁目9番1号
会 社 名 ソフトバンク株式会社
(コード番号 9984 東証第一部)
代 表 者 代表取締役社長 孫 正義

当社子会社（株式会社ベクター）の業績予想の発表について

当社連結子会社である株式会社ベクター（コード番号 2656 J A S D A Q）は本日、別添資料のとおり、平成 25 年 3 月期 第 2 四半期累計期間（平成 24 年 4 月 1 日～平成 24 年 9 月 30 日）の業績予想を発表しましたので、お知らせいたします。

以 上

*****（本件に関する報道機関からのお問い合わせ先）*****

ソフトバンク株式会社 広報室

03-6889-2300



平成 24 年 7 月 24 日

各 位

上場会社名 株式会社ベクター
代表者名 代表取締役社長 梶並 伸博
(J A S D A Q ・ コード 2656)
問い合わせ先 東京都新宿区西新宿 8-14-24
取締役管理部長 梶並 京子
(T E L 03-5337-6711)

平成 25 年 3 月期業績予想及び中間配当予想に関するお知らせ

当社は、本日、平成 25 年 3 月期第 2 四半期累計期間（平成 24 年 4 月 1 日～平成 24 年 9 月 30 日）の業績予想及び中間配当予想の修正を決定いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 25 年 3 月期業績予想（非連結）

(1) 第 2 四半期累計期間業績予想値（平成 24 年 4 月 1 日～平成 24 年 9 月 30 日）

(単位：百万円)

	営業収益	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前回予想 (A)	—	—	—	—	円 銭 —
今回予想 (B)	1,270	△187	△185	△224	△1,623.16
増減額 (B - A)	—	—	—	—	—
増減率	—	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 24 年 3 月期第 2 四半期)	1,912	91	98	47	346.01

(2) 理由

当社は、平成 24 年 5 月 18 日に開示いたしました「平成 25 年 3 月期業績予想に関するお知らせ」にてご説明いたしましたとおり、当期につきましては、四半期決算発表時に翌四半期累計期間の業績予想を開示させていただくこととしております。

平成 25 年 3 月期第 2 四半期累計期間の業績は、営業収益 1,270 百万円、営業損失 187 百万円、経常損失 185 百万円、四半期純損失 224 百万円と、前年同四半期期に比べ、大幅な減収減益を見込んでおります。

収益面につきましては、オンラインゲーム事業においては前年同期は新規大型タイトルが期首よりサービス開始されたために好調であったことに対して、当四半期は当該大型タイトルと同等の新規タイトルのサービスが開始される予定がありません。ソフト販売事業においては、PC 向け有料ソフトウ

エアの市場縮小に加え、不正アクセス事案の影響による減収を見込んでおります。不正アクセス事案については、本日開示いたしました「当社サーバーへの不正アクセスに対する調査結果（最終報告）」にてご説明しておりますように、調査完了に伴い一定の再発防止策を施しましたが、それをもって直ちに業績が回復することは困難であると予想いたしました。

利益面につきましては、減収であることに加え、新規タイトルのサービス開始に伴う広告費などの費用の発生が先行するため、利益率の低下を予想しております。

2. 中間配当予想の修正

(1) 修正の内容

	年間配当金（円）				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回予想 (平成24年5月18日発表)	—	未定	—	未定	未定
今回予想	—	0	—	未定	未定
前期実績 (平成24年3月期)	—	0	—	0	0

(2) 修正の理由

当社では、企業価値（株主価値）の向上を図り、可能な限り株主の皆様への利益還元を増大させていくことが経営の重要課題であると認識しております。配当金につきましては、業績動向、財務状況、新規事業計画等を見ながら、一方で企業体質の強化及び今後の事業展開に備えるための内部留保の必要性を勘案し決定することを基本方針としております。

こうした基本方針及び第2四半期業績予想に基づき、当第2四半期末における配当につきましては、無配とさせていただくことといたしました。第2四半期の業績に大きな変動がありました場合は、改めて検討することといたしますが、株主の皆様におかれましては、何卒、ご理解を賜りますよう、お願い申し上げます。

以上